

歯科専門職の業務の実態調査について

厚生労働省 医政局歯科保健課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

令和5年度補正予算額 28百万円(一) ※()内は前年度当初予算額

1 事業の目的

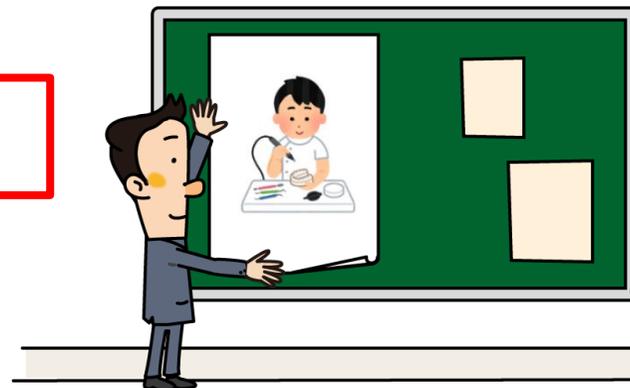
- ◆我が国の歯科保健医療を取り巻く状況は、少子高齢化の進展や歯科疾病構造の変化により大きく変化し、歯科専門職の活躍の場は、**歯科診療所だけではなく、病院や在宅等にも広がっており**、多様なニーズに応え得る歯科専門職が求められている。
- ◆一方で、歯科専門職の業務の認知度が低いといった指摘があり、教育機関の入学者の減少等により、**将来の歯科保健医療を担う人材の確保や資質向上等が喫緊の課題**となっている。
- ◆「骨太の方針2023」においても、「歯科専門職による口腔管理の充実・歯科医療機関・医科歯科連携をはじめとする関係職種間・関係機関間の連携、歯科衛生士・歯科技工士等の人材確保の必要性を踏まえた対応」が明記された。

2 事業の概要・スキーム、実施主体

我が国の将来の歯科保健医療を担う人材を確保するための検討に必要な情報を収集するため、**歯科専門職の勤務先や働き方等の実態を調査する**とともに、国民の歯科専門職の業務の理解を深め、教育機関への入学者の増加、ひいては良質な人材を確保することにより、**我が国の歯科保健医療の質の向上を図れるよう、効果的な普及啓発の方策の検討を行う。**

【実施主体：入札により選定した事業者】

- 1) 将来の歯科保健医療を担う人材を確保するための検討に必要な情報を収集するため、我が国の歯科専門職の業務実態（働き方）の調査を行う。
- 2) 質の高い歯科専門職を確保、ひいては我が国の歯科保健医療の質の向上を図れるよう、歯科専門職の業務の重要性や魅力を効果的に国民に伝える手法の検討を行う。



歯科専門職の業務の実態調査①

将来の歯科保健医療を担う人材の確保に係る検討に必要な情報を収集するため、我が国の歯科専門職（歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士）の業務実態（働き方）の調査を行い、その結果を取りまとめる。

1. 調査概要

- 施設調査票：歯科診療所、歯科標榜のある病院数、歯科技工所
- 個人調査票：調査対象施設に従事している、すべての歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士

| | | 歯科診療所 | 歯科標榜のある病院 | 歯科技工所 |
|------|---------------|--|---------------------------|------------------|
| 抽出方法 | | 保険医療機関のうち1/8抽出 (地域別層化無作為抽出を基本) | 悉皆 | 地域別層化無作為抽出 (1/8) |
| 調査票 | 施設調査票 【※1】 | 歯科診療所票 | 病院歯科票 | 歯科技工所票 |
| | 個人調査票 【※2】 | 歯科医師票 歯科衛生士票 歯科技工士票 | 歯科医師票 歯科衛生士票 歯科技工士票 | 歯科技工士票 |
| 調査方法 | | ・本事業受託業者から、調査票のリンク先等を対象施設に郵送。 ・回答者は、本事業受託業者が管理するwebサイト上に作成されたアンケート回答フォームに、入力するweb回答形式 | | |

【※1】回答者：歯科診療所及び歯科技工所；管理者、歯科標榜のある病院；歯科部長及び事務部長。

【※2】回答者：調査対象施設に従事している、すべての歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士本人。

2. 検討体制

当該事業内に設置する

- ・歯科専門職の業務の実態調査に関する事業委員会
- ・歯科専門職の業務の実態調査に関するワーキンググループ

において調査票案検討や調査結果の分析等を実施

3. スケジュール

| | |
|------|----------------|
| 1月中旬 | 調査票の確定 |
| 2月中旬 | 調査の実施 |
| 3月下旬 | 調査結果の分析・とりまとめ等 |

歯科専門職の業務の実態調査②

本調査結果は、歯科専門職の必要量等のための基礎データとしても活用する予定であることを踏まえ、以下の観点で作成された調査票案に対し、追加・修正又は削除を検討する必要がある項目等ご意見をいただきたい。

4. 調査票作成の観点

| 歯科医師 | 歯科衛生士 | 歯科技工士 |
|--|--|--|
| <p><勤務体制></p> <ul style="list-style-type: none">勤務形態・勤務日数現在の勤務先を選んだ理由 <p><診療内容></p> <ul style="list-style-type: none">診療内容（保険・保険外含む）業務内容の累計時間（外来、入院、訪問歯科診療、診療外業務等）地域包括ケアシステムへの貢献 <p><歯科医療機関の体制></p> <ul style="list-style-type: none">人員体制歯科医療機関の現在の機能 <p><職場環境等></p> <ul style="list-style-type: none">職場環境キャリアステップ <p><魅力></p> <ul style="list-style-type: none">仕事の魅力 | <p><勤務体制></p> <ul style="list-style-type: none">勤務形態・勤務日数 <p><勤務内容></p> <ul style="list-style-type: none">業務内容の累計時間（外来、訪問歯科診療、診療外業務等） <p><職場環境></p> <ul style="list-style-type: none">育児・介護との両立に資する状況職務継続に寄与する要因待遇 <p><魅力></p> <ul style="list-style-type: none">養成課程へ進学した理由仕事の魅力 | <p><勤務体制></p> <ul style="list-style-type: none">勤務形態 <p><勤務内容></p> <ul style="list-style-type: none">業務内容勤務時間調査日に製作した技工物 <p><職場環境></p> <ul style="list-style-type: none">職務継続に寄与する要因待遇 <p><魅力></p> <ul style="list-style-type: none">就職先を決める際の理由仕事や働き方の満足度 |